

2025年度第3回 理事会:議事録

日 時：2025年9月18日(木)19:00～21:20
会 場:Zoomによるオンライン開催
参加者：新井、池田、石森、今村、小此木、勝野、木村、高坂、小林、設楽、都丸、中嶋、長谷川、柳井、山浦、山口、吉岡、李(50名)

【各部報告・審議事項】

1. 新井会長

報告事項などなし。

2. 教育部 [担当:勝野・今村／報告者:教育部部長 今井卓也]

【報告事項】

ブロック長会議 メールで随時審議を実施。

7/31、9/3にリモート会議を実施。

1) 令和7年度 現職者共通研修・選択研修・基礎ポイント研修

①現職者共通研修

現職者共通研修 「事例検討」

日時:令和7年7月20日 会場:群馬医療福祉大学(対面開催)

新人症例発表会との合同開催。

上記内容で研修会を開催した。研修会運営では特に大きなトラブルはなし。

現職者共通研修 「事例報告と事例研究」

日時:令和7年10月22日 講師:山下OTR(心臓血管センター)

上記内容で研修会準備を進めていく。

現職者共通研修 「作業療法における協業・後輩育成」

日時:令和7年10月29日 講師:都丸理事

上記内容で研修会準備を進めていく。

現職者共通研修 「保健・医療・福祉と地域支援」

日時:令和7年11月19日 講師:山口部長

上記内容で研修会準備を進めていく。

現職者共通研修 「実践のための作業療法研究」

日時:令和7年12月10日 講師:近藤部長

上記内容で研修会準備を進めていく。

現職者共通研修 「作業療法の可能性」

日時:令和8年1月28日 講師:山口副会長

上記内容で研修会準備を進めていく。

※その他の現職者共通研修も今年度の講師から内諾を得ており、今後準備を進めていく。

②現職者選択研修

現職者選択研修 「発達障害領域」

日時:令和7年11月23日 開催方法:オンライン研修

講師:吉岡理事、信澤先生(前橋市)、北爪先生(anomira)、十枝先生(群大)

上記内容で研修会準備を進めている。

③基礎ポイント研修

・「3Dプリンター×作業療法(子ども支援のための3D自助具共創プロジェクト)」

日時:令和7年8月7日 開催方法:オンライン研修

講師:田中先生(NPO法人そいる)、近藤先生(群馬パース大学)

上記内容で研修会を開催した。研修会運営では特に大きなトラブルはなし。

・「作業療法士のためのシングルケースデザイン」

日時:令和7年9月4日、令和7年10月16日

開催方法:オンライン研修

講師:丁子雄希先生(新潟リハビリテーション大学)

上記内容で研修会準備を進めている。

2) 令和7年度 新人症例発表会

日時:令和7年7月20日

会場:群馬医療福祉大学(対面開催)

統括:須田ブロック長(館林厚生病院)、金高OTR(療育センターきぼう)

各ブロック担当:北中毛→前橋日赤病院(矢吹OTR)

西毛→群馬整肢療護園(吉田ブロック長)

東毛→館林厚生病院(須田ブロック長、糸井OTR)

発表者:46名 事例検討者:21名

上記内容で研修会を開催した。研修会運営では特に大きなトラブルはなし。

次年度について:例年通りの開催を予定しているが、以下の変更点がある。

新教育制度開始となり、旧教育制度の事例報告・事例検討の立ち位置である新人症例発表会は、2025・2026年度入会者が参加・発表をする場合、生涯教育制度のポイント対象外になる。

上記内容はOT協会からの決定事項である。

3) その他

①生涯学習制度推進活動について

・生涯学習制度の移行方法について、県士会員へ説明の場を設けることを検討する。

前橋医療福祉専門学校の木村先生からも内諾を得ている。

・2024年度末までに入会した会員に登録OT読み替え制度の案内を配布。

【審議事項】 なし

3. 県士会を楽しくする部 [担当:勝野・中嶋、柳井、池田]

【報告事項】

担当者会議;7/26 sheepにて対面会議

適宜メールにて情報共有

【検討事項】

1) 部名:県士会を楽しくする部 多世代企画サポートグループ
担当理事:中嶋、柳井 副担当理事:池田

2) 目的:会員に県士会活動のメリットを感じてもらい、参加を促す。

興味はあるが県士会活動に参加に至らない会員に対して、県士会に参加しやすい職場作りを支援する。

3) 主な対象者

子育て世代 管理者層 学生

4) 方法

①各部の活動を、広報部、事務局と連携し、県士会のInstagram、公式LINE、ニュース等で広報する。

②現在活動されている部署に企画を提案、協働する。

具体案として

(1)子育て世代向け企画;こどもの宿題をみんなでやる会 こども主体の遊び、絵の描き方指導等ができるOTが関わり、親であるOTが交流できる時間を作る。

・11月22日開催の地域包括ケアフェスティバルinたかさきの紹介

(2)管理者層向け企画;管理者になった方へのマネジメント支援を進める。部下の育て方、チーム作り。まずは東毛ブロックの主任者会議で講演や交流会等を検討する。
部下に県士会参加を勧めていただく。

(3)学生向け企画;福利厚生部、養成校連絡協議会と連携して就職前相談会、実習前相談会で顔をつなぎ、県士会入会につなげる。

【審議事項】

1) 各部と連携して、SNS発信や県士会オフィシャルのLINEアカウントなどの整備を行ってもよろしいでしょうか?

審議結果:県士会公式のSNSアカウントを取得することで決定した。

4. 広報部 [担当:都丸 部長 土岐]

【報告事項】

1) 公益事業グループ(グループ長:中澤)

・10月18日、11月8日に高校生を対象とした職業案内を実施予定。案内文、ポスターを作成し県内の高校に発送依頼済。

2) ニュース編集グループ(グループ長:大脇)

・7月号の発行が終了し、現在10月号を発行準備中。

・記事の掲載依頼等ありましたら下記アドレスにお願いいたします。

送付先:藤岡訪問看護リハビリステーション

ニュース編集G長大脇 daxiezongya@gmail.com

3) 広報企画グループ(グループ長:金子)

・公益事業Gと合同で活動実施。各部と情報を共有し必要な外部情報の収集とまとめを行う。

【審議事項】

- 1) 県士会他部よりイベント等でのノベルティグッズ使用の問い合わせをいただいている。他部でグッズを使用していただきやすいように県士会用のノベルティグッズ作成を行いたい。(来年度)
決定事項: 来年度作成に向けて広報部主導で検討することが決定した。
- 2) 県士会員の減少(853名)により、現在県士会ニュース発行部数(1100部)の変更(削減)を検討。会員宛と他団体等への送付分で1050部程度に変更するべきか。
決定事項: 1050部に変更することで決定した。

5. 学術部 [担当:李・吉岡 部長:近藤]

【報告事項】

- 1) 学術研究グループ(佐藤グループ長)
①7月30日に、学術活動支援企画・第1回定期勉強会を開催した。
②8月27日に、学術活動支援企画・第2回定期勉強会を開催した。
- 2) 学会支援グループ(秋山グループ長)
①第27回群馬県作業療法学会について、一般演題査読や当日マニュアル作成の進捗状況について情報共有を行った。
- 3) 機関誌編集グループ(柳井グループ長)
①機関誌「ぐんま作業療法研究」への投稿論文は7編あり、9月16日(水)にすべての査読が終了する予定。その後、出版に向けて校正作業を実施する。

【審議事項】 なし

6. 運転と作業療法特設委員会 [担当:李]

【報告事項】 なし

【審議事項】 なし

7. 福祉用具委員会 [担当:石森]

【報告事項】

- 1) 福祉用具相談支援システムおよび生活行為工夫情報事業の県士会員登録状況
令和7年9月15日時点において、福祉用具相談支援システムの登録者数は77件、相談件数は5件。生活行為工夫情報事業は3件であった。
- 2) 福祉用具関連の研修依頼への対応について
①令和7年8月20日群馬県介護支援専門員協会にて研修を行った。講師は美原記念病院 石森卓矢。参加者は17名。

【審議事項】

- 1) 「福祉用具相談支援システムに関するアンケート調査」依頼が日本作業療法士協会生活環境支援室よりきている。こちらのアンケートを実施してもよいか。(別途資料)
決定事項: アンケート調査を実施することで決定した。

8. 養成校連絡協議会 [担当:高坂、小林、木村]

【報告事項】

- 1) 養成校連絡協議会
①2025.9.20(土)~21(日)
臨床実習指導者講習会開催(太田医療技術専門学校)
参加者30名
②第2回養成校連絡協議会開催。
県学会における学生ボランティア派遣 学生交流会の検討
学生会員運用の確認・報告

【審議事項】 なし

9. 地域局 [担当:柴田・今村・小此木・山浦]

【報告事項】

- 1) 各所報告
○西毛: 地域包括ケアフェスティバルの準備委員会を7月23日に実施、進行中。
○北中毛: 大きな進捗なし。
○東毛: 9月26日に主任者会議をズームで実施予定。
- 2) 地域事業支援会議について
地域事業支援会議参加含めて地域包括ケアグループと連携して適正な業務を引き継ぐ準備をしていくことを共有。
上記に伴い、組織体制の強化として部員増加の必要性を確認していく。
二次医療圏担当者を部員として招く案、二次医療圏担当者の再

編成も視野に入れる(各ブロックの実情に沿って)。

【審議事項】 なし

10. 福利厚生部 [担当:小此木, 部長 設楽]

【報告事項】

- 1) リレーフォーライフ
①イベントにて、一般参加者へノベルティや作業療法士についてのパンフレットも配布していきます。チャリティーイベントで募金を募集しています。募金を集めて、納めています。
- 2) 群馬県作業療法学会の表彰について
①優秀演題賞の候補者選定を県学会担当者と調整しています。
- 3) 県士会についてのオリエンテーションについて
①教育部員の協力を得て、新人症例発表会の昼食休憩時にPower Pointで県士会の紹介を行いました。
- 4) 福利厚生部主催企画について
①資産形成についての講演会を予定しています。日程等は今後、調整していきます。
- 5) 40周年記念式典功労賞にむけて
①表彰規定を基に候補者の選定を行うなど、事務局と調整を進めています。

【審議事項】 なし

11. 地域作業療法推進部 [担当:高坂、吉岡]

【報告事項】

- 1) 地域包括ケア推進グループ(山口グループ長)
①7月17日に地域グループ定例会議を開催した。
②7月22日に関東信越ブロック会議に高坂理事、山口グループ長が参加した。
③10月4日(土)、5日(日)に第2回地域支援事業会議が開催される。選任者として高坂理事、山浦理事、聴講者として今村理事、山口グループ長、実践者として 笹谷認知症支援推進グループ長が参加予定である。
- 2) 認知症支援推進グループ(笹谷グループ長)
①7月15日に第4回目認知症グループ会議を開催した。
②第2回「認知症ケア資質向上のための研修会」準備状況について
日時: 2026年2月7日(土)
講師: 小池岳大氏(平成日高クリニック)・野中和英氏(ケアセンター)・堀口布美子氏(老年病研究所附属病院)
会場: たまごホール
③8月22日 第1回目研修会のチラシの封入作業を実施した。
④7月27日、8月24日の「認知症の人と家族の会」のつどいに 笹谷グループ長が参加した。
⑤9月21日「認知症の人と家族の会」主催、記念シンポジウムに 笹谷グループ長と真藤氏が運営協力予定である。
⑥10月29日 福井県作業療法士会と合同勉強会を行う予定である。
- 3) 精神科領域推進グループ(米原グループ長)
①7月23日 第3回グループ会議を実施した。
②7月26日 ソーシャルバスケットボールキャラバン群馬ラウンドにグループ員から2名参加した。
③8月4日 発達支援推進グループとのコラボ研修担当者会議を実施した。
④8月8日 相談会・交流会をZOOMにて開催した。参加者は11名であった。
⑤9月6日 「群馬県こころのふれあいフェスタ」に広報部がブース出展し、運営にグループ員5名が協力した。作業療法士会ブースへの来場者は約200名であった。
- ⑥研修会「地域支援者として必要な視点～当事者が地域生活で困ることなど～」をハイブリッド式で開催予定である。
日時: 9月27日(土) 13:00~15:00
講師: 柳 春海氏(居場所つくり研究会代表理事)、ピアサポート様(群馬県精神障害者社会福祉協議会)である。
会場: 群馬パース大学
- ⑦作業療法士のコラボレーション座談会「発達×精神 しくじりOT編」を対面形式で開催予定である。
日時: 10月25日(土)
話題提供者: 塩ノ谷直輝様(株式会社ワンライフ)
会場: 群馬医療福祉大学

⑧渋川市社会福祉協議会主催「つながるフェスティバル」にブース出展予定である。

日時:11月1日(土) 会場:子持ふれあい公園

4) 発達支援推進グループ

①特別支援学校センター的機能強化事業 外部専門家配置事業の継続

(ア)地域小中学校および幼稚園保育園への派遣

(イ)講師依頼への対応

(ウ)ケース検討会議への出席

②作業療法士の人材育成

(ア)定期勉強会の開催

(イ)外部専門家派遣事業での同伴研修の実施

(ウ)「5歳児健診参画へ向けての人材育成研修会等」の開催

③7月23日19:30~発達グループ幹部会議実施し、今後のグループ運営、研修会予定について検討した。

参加者:吉岡、六本木、柳井、福山、中嶋、吉澤、矢吹(会計)

④8月26日19:00~ 第3回定期勉強会を行った。

⑤「前橋市の5歳児健診における作業療法士の関わりと実際」を実施した。

参加者:74名(県士会員 42名、他県士会員 30名、士会未入会OT 1名、保健師1名、学生1名)

⑥9月4日19:00~幹部・ブロック長合同会議を実施した。

参加者:吉岡、中嶋、柳井、田口、矢吹、六本木、吉澤

⑦第4回定期勉強会を予定している。

日時:12月14日(日) 14:00~16:00

内容:若手企画(仮)日々の臨床での疑問の相談

話題提供者:吉澤氏(内田病院)、千葉氏(群馬整肢療護園)、金澤氏(群馬中央病院)

会場:群馬医療福祉大学リハビリテーション学部

⑧第5回定期勉強会を予定している。

日時:2026年1月25日(日) 13:30~16:30

内容:読み書きのつまづきにどう向き合うか~書字困難への支援的アプローチ

講師:高畠脩平氏(藍野大学 医氏療保健学部 作業療法学科)

形式・会場:ハイブリッド・高崎市総合福祉センター会議室4(3F)

対象:作業療法士、学生、他職種(教諭・幼稚園教諭・保育士等)

参加費:1年目の協会員+群馬県作業療法士会員:無料

群馬県士会員:1000円、他士会員:2000円、OTS:無料

非会員作業療法士:9000円、他職種:2500円

⑨学童保育に向けた人材育成研修会を予定している。

日時:9月23日(火・祝) 13:30~

内容:「学童保育×作業療法士 ビギナー向け研修会」

講師:八重樫 貴之氏(株式会社リニエR 子ども未来事業本部副本部長 作業療法士)

上嶋 安奈氏 高崎学童保育指導員の会 会長(けやき学童クラブ)

江原 かおる 氏 高崎学童保育指導員の会 副会長(南八幡第二学童クラブ)

形式:会場:ハイブリッド・群馬パース大学

対象:作業療法士・学生 参加費:無料

⑩精神科グループ共催の座談会を予定している。

日時:10月25日(土) 18:00~(第1部), 20:00~(第2部) *

現地のみ

内容:発達×精神ーしくじりOT編ー

講師:塙ノ谷 直輝氏(株式会社ワンライフ)

会場:群馬医療福祉大学、参加費:無料(第1部)

対象:作業療法士(会員・非会員問わず)・学生等

参加費:無料

⑪第2回関東小児OT交流会(幹事士会)に参加予定である。

日時:2026年1月10日(土) 14:00~(第1部), 18:00~(第2部)

会場:群馬パース大学 対象:作業療法士

参加費:無料(第1部)

【審議事項】

外部専門家派遣事業の同行研修と謝金について(別紙資料参照)

決定事項:提示した同行研修と謝金について承認された。今後、県士会の謝金規程の見直しを行っていく。

12. 事務局 [担当:長谷川・石森]

1. 前橋刑務所の見学と今後の流れについて[報告]

2. 第40回記念式典の準備状況の報告について[報告]

3. 2024年度会費未納に伴う退会者[報告]

4. メール配信システムについて[審議]

1) 前橋刑務所の見学と今後の流れ

①見学報告

日時:2025年8月21日(木) 14:30~16:00

場所:前橋刑務所 参加者:11名

内容:刑務所における刑務作業に関する説明

(法改正に伴い、受刑者の自立支援に向けた具体的な作業課題の提示等の必要性に関する説明を受けました)

・刑務所内刑務作業現場の見学

OTが参画する領域としては、通常の刑務作業(木工、印刷、金工)に携わることが困難な受刑者(高齢、知的発達障害、認知症)

への作業活動

2) 群馬県作業療法士会創立40周年記念式典 準備状況[報告]

①日時:2026年7月11日(土)

14:30~受付開始

15:00~16:00(記念式典)

16:10~17:10(記念講演)

17:30~19:00(祝賀会・懇親会)

②会場:メトロボリタン高崎

〒370-0849 群馬県高崎市八島町222番地

白鷺:収容人数90名 スクール形式で160名まで可能

③記念講演講師:日本作業療法士協会 会長 山本伸一氏

3) 現時点での2024年度会費未納における退会予定者[報告]

※2025年3月末までに入金がなかった会員

※督促状は12月に発送済み

※退会通知について発送を予定

【審議事項】

10月からのメール配信について

1) 上記運用の開始の可否について

決定事項:プラスチックメールを利用することで決定した。

2) 補正予算¥58,300の拠出について

決定事項:補正予算が承認された。

13. 財務部 [担当:高橋・小林]

【報告事項】

1) 2024年度県士会費未納:退会処理(47名)

【審議事項】

1) キャンセルポリシーの記載について

払い戻しの有無

◎振込手数料を引いた金額を払い戻す

資料等の代金の有無

決定事項:今後事務局内で検討していく。

14. 第27回群馬県作業療法学会 [担当:木村]

【報告事項】

1) 第2回実行委員会を行い、情報共有を行った。

2) 病院・施設説明会の案内文書の発送を県士会事務局に依頼した。

3) 現在、当日々マニュアル作成と学会誌の作成を進めている。

4) 今後も学術部と連携しつつ、学会開催に向けて動いていく予定。

【審議事項】なし

15. MTDLR推進委員会 [担当:池田]

【報告事項】

1) 7月6日(日)生活行為向上マネジメント基礎研修を実施した。

参加者19名であった。

2) 第27回群馬県作業療法学会 啓蒙活動を行う。

3) 認知症支援促進グループより、第2回「認知症ケア資質向上のための研修会」での講義の依頼を受けた。委員で対応する予定です。

4) 事例検討会をオンライン形式で2~3回実施予定。

【審議事項】なし

その他連絡事項: 日本作業療法士協会の地域保健総合推進事業研修会に高坂理事が参加するが、今後担当部局を検討していかたい。

次回理事会予定 11月20日(木)19:00~